

平成 25 年 C P D 協議会 総会議事録 (案)

日時：平成 25 年 5 月 14 日 (火) 13:30~15:10

場所：日本工学会事務所 (新宿区神楽坂 4-2-2 東京理科大学森戸記念館第 2 フォーラム)

出席者：(順不同、敬称略)：

協議会会長：広崎膨太郎(工学会副会長)、副会長：橋谷元由(化学工学会)、

ECE プログラム委員会幹事長：川島一彦

委員：浅野健治(化学工学会)、奥津良之、並木正美(計測自動制御学会)、

笹倉 剛(地盤工学会)、児玉公信(情報処理学会)、木村軍司、児玉孝亮(電気学会)、

鈴木忠道、小林守(電子情報通信学会)、山田郁夫、日比谷啓介(土木学会)

尾崎 章、浜崎 学 (原子力学会)、三島 隆(建築学会)、伊藤眞義(ゴム協会)、

花塚雅央(農業農村工学会)、長井 寿(物性・材料研究機構)、山部紀久夫(筑波大)、

宮本 均(土地改良測量設計技術協会)、秦様、堀内 敬(産業技術総合研究所)、

但田 潔(NEC ラーニング)

議題および資料：

1. 平成 24 年度 CPD WG 事業報告および平成 25 年度 CPD WG 事業計画
2. 平成 24 年度 ECE WG 事業報告および平成 25 年度 ECE WG 事業計画
2-2・ECE プログラムの開発と運用 ー国際競争力向上に向けてー
3. CPD 協議会平成 24 年度決算・平成 25 年度予算
4. 日本工学会 CPD 協議会規程の改正方針 (平成 25 年 6 月 18 日理事会審議予定)
4-2 日本工学会 CPD 協議会規程 (改正案)

議 事：

議事に先立ち、広崎会長から、CPD 協議会について、以下の内容の挨拶があった。

(1)CPD 制度の有効活用として、CPD プログラムのポータルサイトを日本工学会の HP に立ち上げ、各学協会の CPD プログラムが活用されるための活動をしている。

(2)ECE プログラムは、トップレベルの人材育成を図るべく活動している。

今後、これらの活動をさらに発展させたいと考えているので、課題に対して有用な意見を戴きたい。

1. 平成 24 年度 CPD WG 事業報告および平成 25 年度 CPD WG 事業計画

橋谷 CPD WG 主査から、平成 24 年度事業報告として CPD ポータルサイト利用促進、学協会 CPD プログラム調査、平成 25 年度事業計画として、学協会における CPD のあり方の検討、等の報告があった。

2. 平成 24 年度 ECE WG 事業報告および平成 25 年度 ECE WG 事業計画

川島 ECE WG 主査から、資料 ECE プログラムの開発と運用(国際競争力向上に向けて)を取りまとめたことを含めた平成 24 年度の活動報告、平成 25 年度ナノエレクトロニクス ECE プログラムの推進、等の事業計画の報告があった。

3. CPD 協議会平成 24 年度決算・平成 25 年度予算

事務局より 4 月 16 日理事会で承認された日本工学会平成 24 年度決算、平成 25 年度予算の CPD 協議会会計区分の内容について報告があった。

4. CPD 協議会規程の改正について

橋谷副会長より、以下の基本方針の下に策定した CPD 協議会規程の改正案が提案された。

- ① 日本工学会の定款、定款施行規則との整合性を確保する。
- ② 現行の運営規程の趣旨は、原則、変えない。
- ③ 様式は可能な範囲で技術倫理協議会、科学技術人材育成コンソーシアムと統一する。

具体的には、法人法、定款等に定める社員総会、理事会の権限と同等の権限を持つと誤解される規定を修正し、CPD 協議会が理事会の下部組織であることを明確にする。会議の内、「協議会総会」は最高決議機関である「社員総会」と混同される恐れがあるため、単に「協議会」と改め、従来の「運営会議」は廃止、即ち、協議会総会と運営会議を総合する。

審議の結果、改正案は全会一致で承認された。

本年 6 月 18 日開催予定の理事会に「日本工学会 CPD 協議会規定(改正案)」を諮ることとする。

以 上